

未 来 の 光

学校 HP <http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadahipo/>

実りの秋に

2学期の始めは、まだまだ暑さ厳しく、熱中症予防のために、20分休みや昼休みにはグラウンドで遊べない日もありましたが、今週に入り、少し冷えた秋の空気が心地よい時期となりました。そろそろ、秋本番となってほしいところですが、どうでしょうか。

秋は、「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」など、様々な秋の取り組みがあります。

本校も、10月26日(木)には「子ども運動会」、28日(土)には「第41回 運動会」を予定しています。10月の初めから運動会の練習も本格的に始まります。ぜひ、子どもたちへの励ましの言葉をお願いします。**水分補給が大事です。たっぷりのお茶や、体育授業のある時はスポーツドリンクのご準備をお願いします。ペットボトルにはカバーをつけて・・・。体操服も洗濯が間に合わない場合は、体操服の代わりに Tシャツ・短パン・帽子(普段用)でも構いません。**

さて、「つるべ落とし」という言葉があります。いつもの「美人の日本語 山下恵子著 幻冬舎」から引用してみます。

釣瓶(つるべ)とは、井戸の水を汲み上げるときに使う桶のこと、井戸の上の部分に滑車をつけて、縄を結んで使っていました。その釣瓶を落とすと、ストンと下まで落ちていく。その速さを、秋の日暮れのはやさになぞらえるようになりました。

実際に井戸に釣瓶を落としたことがある人は、今ではそう多くはないと思いますが、あっという間に釣瓶が落ちていく感覚、わかる気がしませんか。

まだ明るいと思っていたら、もう真っ暗……。誰でも、そう感じたことはあることでしょう。

時間に追い越されてしまったような、あわただしさを感じる時。でも、途方に暮れることはないのです。こんどは、釣瓶の縄をゆっくり手繰りよせるようにして、秋の夜長を味わえるのですから。

放課後、外遊びの時間については、今一度、ご家庭で相談しておいた方がいい時期ではないでしょうか。暗くなる前に、早めに帰宅して、家でできることを楽しみましょう。

放課後子ども教室「きんたクラブ」

9月27日(水)第1回を盛況のうちに終わりました。事前申し込み112名、それに、当日追加申し込みや欠席の増減、さらには当日の無断欠席と無断出席(?)を加えると、120名以上の子どもたちの参加がありました。合わせて、**各講座にたくさんの保護者のみなさまの参加があり、見守っていただけたこと、本当にありがとうございました。**

この無断欠席・無断出席については、「子どもの安全」という視点で避けたい状況です。第2回以降についてご留意願います。



どの講座も、地域の方々によりご指導いただく学びの場、異学年集団での学びの場、自己の興味・関心に基づき自己決定した学びの場、ここ4年間体験していなかった学びの場となりました。講師先生方には引き続き、お世話になります。どうぞ、保護者のみなさまも可能な範囲でサポーターとしてご参加願います。

第2回(10月11日(水))と第3回(10月25日(水))のトライアルの中で、第4回(11月8日(水))以降継続して参加する講座を決めましょう。

※第2回・第4回・第6回・第8回・第10回の第2水曜日の活動は、14時45分からの開始と変更します。

25日(水)の第3回放課後子ども教室「きんたクラブ」は、予定変更により、13時30分開始時刻を、5校時終了後の14時45分からと変更します。



10月の行事予定

	1年	2年	3年	4年	5年	6年

ます。